

シルバー さくら



公益社団法人

佐倉市 シルバー人材センター

〒285-0025 千葉県佐倉市錦木町198番地2

レインボープラザ佐倉 2F

電話：043-486-5482(代) FAX：043-486-5419

メールアドレス
sakurassjc@sjc.ne.jp

ホームページ
http://www.sakura-sjc.or.jp/



(公社)
佐倉市シルバー人材センター
ホームページ

令和3年7月1日 発行

臨時増刊号



令和3年度 定時総会

令和3年5月28日(金)午後1時より、公益社団法人佐倉市シルバー人材センターの令和3年度定時総会が開催されました。

新型コロナウイルス禍の続く中、感染拡大防止のために昨年度と同様に規模を大幅に縮小して、ワークプラザ2階会議室にて開催されました。会場出席者は出席希望会員と理事・監事を合わせて17名でした。



入場者はマスク着用のおかげで会場入口の受付で検温チェックを受け、アルコール消毒液で手指消毒を行ってからです。席につきました。会場は座席の間隔を広くとり、十分な換気を確保するために窓を開けてエアコンを運転する策がとられました。



前田中常務理事兼事務局長の司会進行で総会がはじまり、佐々木副会長による開会の辞と安全標語の唱和をして、そして前田中会長の挨拶、佐倉市長の西田様、並びに佐倉市議会議長の平野様のご祝辞ビデオの視聴と続きました。次に前田中会長が議長となつて、議事録署名人を選出し、定足数報告で総会の成立を宣言して議事審議に移りました。報告事項の3項目の報告に続いて決議事項の5議案を審議し、3議案が原案通り可決されました。

(報告事項並びに決議事項の詳細は第4ページをご参照ください。)

総会議案書に沿った審議並びに円滑な議事進行により、定時総会は70分で閉会となりました。

令和3年度 定時総会



佐倉市
シルバー人材センター前会長
田中 千俊様
ご挨拶

みなさん、こんにちは。本日はコロナ禍が拡大している中、総会にご出席いただきましてありがとうございます。

総会にあたりひと言ご挨拶させていただきます。この度も、昨年同様三密を避けるためこのように人数制限をして、書面評決による総会となり誠に残念でございます。しかし、会員の皆さまのご理解ご協力により、定時総会がこのような無事開催されました事を、感謝申し上げます。

既にご承知の通り、昨年度の収支は三年ぶりに黒字となりました。コロナ禍にもかかわらず、就業に携わっていただいた成果とします。また、センター職員の職場改革へのご理解、ご協力や、理事活動委員会の皆さまのたゆまぬご努力と千葉県及び佐倉市からのコロナ予防支援等が重なり、成果につながったものと思っております。半面、企業、公共での就業は、中止や時間短縮で辛い思いをされている会員がいっぱいある事を思うと、諸手を挙げて喜ぶことが出来ません。誠に残念な思っております。

今、ワクチンの接種が始まっており、これによりコロナ禍が収束に向かうことが出来れば、経済も活性化することと思えます。それまでは、ただコロナの後ろに隠れていることなく、今だから出来る事を考え、実行すべきだと思っております。

現在、センター職員も、新規事業の開拓、公共事業の受注拡大へ向けて活躍しております。またICT推進分科は会員、事務局、理事が三位一体となつて、新しい就業のシステム作りにも励んでおります。その中には会員のモニターも加わって、事務局それから会員一体となつて、推進しているところでもあります。さらに、女性会員の拡充・拡大に向け、働く場の開拓や新しい研修の在り方等、担当の理事活動委員会がMOG会議やメールなどを駆使して、コロナ禍を避けながら活動しているのが現状でございます。コロナ禍により中止している地区研修会、職群の会議、シルバー・フェスタ、同好会の活動など、人と人の繋がりが求められていることも徐々に回復すると思えます。会って楽しい出会いが待っていると思えます。もうしばらく辛抱していただければ、楽しい生活に戻ると思っております。

なお、10月に創立40周年を迎えます。

会員の皆さんは一同に会し、アトラクションを入れながら、最大にお祝いするところでありますが、コロナ禍がまだ油断できない状況では、この状況が続く限り開催は困難と判断し、中止いたしました。大変残念ではあります。次の節目に期待したいと思っております。

最後に、これからもコロナの影響が続きます。ぜひ三密を避けながら、新しい働き方、新しい生活様式での困難を皆で乗り越えましょう。本日のご参加、誠にありがとうございます。また、三密を避ける中において書面での決議にご協力いただきました会員の皆さまには、改めて厚く御礼申し上げます。以上、開会の前のご挨拶といたします。ありがとうございます。

「令和2年度を振り返って」



会長
田中 豊嗣

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症防止のための「緊急事態宣言」発令から始まり、感染予防に徹した1年でした。

新年度の幕開けは、「シルバーフェスタ」から始まり、大いに盛り上がりつつスタートしていましたが、コロナの影響

で中止せざるを得ず、今までにない新年度のスタートでした。

新型コロナウイルスの終息が見えない中、事業運営に、日常生活に、特に皆さんの就業に多大な影響が有ったと思えます。然しながら、皆さんが感染予防に徹して頑張ってくれたお陰で、事業運営においては3年ぶりに黒字計上となり、無事に令和3年度を迎えることが出来ました。

また、新型コロナ対策の中で、当センターは「新しい仕事様式」を積極的に取り入れました。まさに「ピンチをチャンスに！」をモットーに推進したお陰で、会議・研修会のオンライン化、皆さんとの情報共有化を目的としたホームページ「会員専用ページ」の設置、また訪問介護事業においては日常業務のデジタル化を実現しました。

「新しい仕事様式」は、当センターの運営上、大きなステップアップとなりました。新型コロナウイルスのワクチン接種が行きわたることにより終息に向かい、経済・世の中の動向が少しずつ戻るところを願っております。

今年度は、「ポストコロナ」の中での事業運営を推進して行くことになると思いますが、昨年度の厳しい状況の中で体験したことを糧として、更なる発展を目指したいと思えます。皆さんのご理解・ご協力をよろしくお願い致します。

佐倉市長 西田 三十五様ご挨拶



佐倉市長の西田三十五でございます。
本日、公益社団法人 佐倉市シルバー人材センターの定時総会が、役員の皆様方を始め、関係各位のご尽力により、開催されますことに、心より喜び申し上げます。

日頃より、会員の皆様方には、地域づくりの担い手として、様々な事業にご尽力いただいておりますが、昨年から続く、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業の縮小を余儀なくされる中、徹底した感染対策を講じながら事業継続に努めていただいておりますことに、深く感謝を申し上げます。
佐倉市シルバー人材センターは、昭和56年に発足し、本年10月で、創立40周年を迎えられます。平成24年4月に

は、一般社団法人から公益社団法人へ移行され、いまや県内でも有数のセンターへと、大きく成長を遂げられましたことに、深く敬意を表します。

さて、我が国におきましては、少子高齢化が急速に進展し、生産年齢人口が減少する一方で、老年人口の大幅な増加が見込まれております。

このような状況下におきましては、就労機会の提供や生きがい作りを通じて地域貢献を行っているシルバー人材センターの役割が、今後益々、重要になってまいります。

佐倉市といたしましても、会員の皆様方が、長年培われてきた、豊富な知識や経験を活かし、地域活動に取り組みんでいただけるよう、「オール佐倉」で、佐倉市の発展に努めてまいりますので、これまでと同様、変わらぬ、ご理解ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに、佐倉市シルバー人材センターの益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。私からのご挨拶といたします。本日は、誠にありがとうございます。

佐倉市議会議長 平野 裕子様ご挨拶



佐倉市議会議長の平野裕子でございます。佐倉市議会を代表いたしました一言ご挨拶を申し上げます。公益社団法人 佐倉市シルバー人材センターの定時総会がここに開催されますことを、心よりお祝い申し上げます。また、今年度創立40周年を迎えられるとのこと、誠にありがとうございます。

佐倉市シルバー人材センターでは、市が重要課題に位置付けております、「高齢者の日常生活に対する支援策」として、訪問介護事業や福祉有償運送サービス事業など、高齢者が安心して暮らせる地域づくりの一翼を担っていただいておりますことに、深く敬意を表する次第です。

また、現在のコロナ禍において、創

意工夫をもって、感染対策を実施され事業継続いただいていること、新しい生活様式に対応した、新しい「仕事様式」として、会員の皆さまがスマートフォンアプリを使用した就業報告書のデジタル化などに着実に取り組まれているとうかがい、大変心強く感じております。市議会といたしましても、高齢者の皆さまが健康で、生きがいをもって就労いただくことは大変重要であると認識しておりますことから、市政とも連携し、皆さま方の活動がより一層活発化するよう、お手伝いさせていただきます。

結びに、皆様方のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げますとともに、佐倉市シルバー人材センターの益々のご発展を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。



令和3年度 定時総会報告



常務理事兼事務局長 羽部 敏夫

定時総会は、5月28日午後1時、前常務理事兼事務局長田中豊嗣の司会で始まり前会長挨拶後、定時総会開催に当たり佐倉市長西田三十五様、佐倉市議会議長平野裕子様よりよせられた祝辞のビデオメッセージを視聴しました。

前田中会長の議長就任後、議事録署名人の報告がなされ、続いて定足数について出席会員数17名、委任状による会員数51名、書面表決会員数472名、合計540名となり、定足数を満たしている旨報告がされました。

次に会員表彰対象者の紹介を行い、コロナ感染拡大防止の為、定時総会での表彰は省略しました。続いて議事に移り

【報告事項】令和2年度事業報告(一部修正説明有)

令和3年度事業計画

令和3年度収支予算

【決議事項】第1号議案 令和2年度貸借対照表、損益計算書(正味財産増減計算書)及び財産目録

第4号議案 役員報酬及び費用に関する規定の改定

第5号議案 理事および監事の選任

以上3議案は原案通り可決・承認されました。

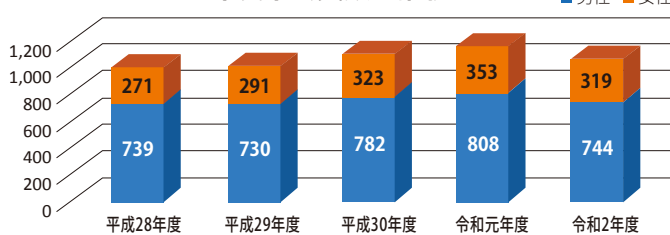
但し、第2号議案定款の一部改正、及び第3号議案定款(第6条)の一部改訂に関しては定款変更議案の為、会員総数の3分の2以上の同意が必要とされ、今回は3分の2以上の同意が得られず否決となりました。

なお、書面で提出された議案書に対する質問事項と回答については7月の定期便で会員の皆様にご報告する旨お伝え致しました。

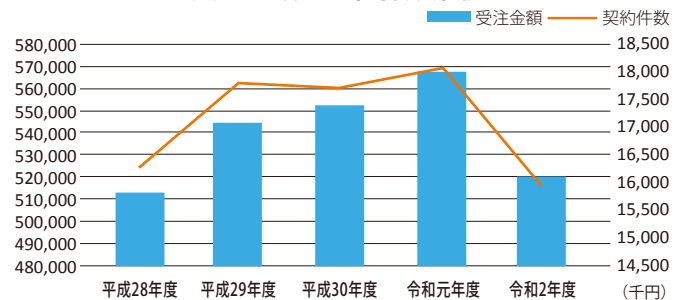
シルバー人材センターの定時総会終了後、引き続き、会員互助会の総会が開催されました。

グラフで見る事業実績のPポイント

年度末会員数の推移



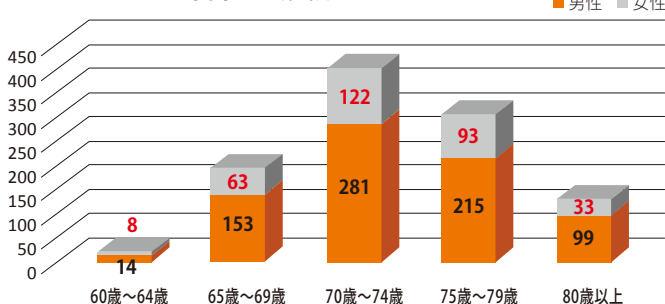
受注金額・契約件数推移



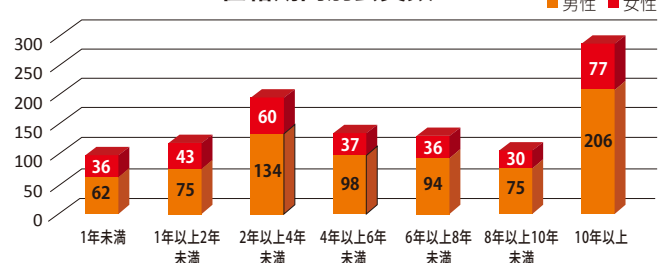
Point 確実に増加してきて、平成30年度は対前年85名増、令和元年には56名増となったが令和2年度はコロナの影響もあり入会者は103名有ったが、退会者が201名もあり、結果前年対比98名の減少となった。如何に退会者を制御するかが大きな課題となっております。

Point 一步、一步ではあるが確実に実績を伸ばしてきた受注金額・契約件数も令和2年度は新型コロナウイルスが原因で受注金額で対前年比4,740万減少、受注件数では2,135件減少と苦難の1年であった。今年度の課題は、就業開拓を強化して対前年比103.7%増の売上金額549,449千円を達成したい。

年齢別会員数(令和3年3月末現在)



在籍期間別会員数



Point 会員の平均年齢は男性で74.3歳、女性で73.7歳、全体では74.1歳となり、昨年に比べて少し上がっております。最高年齢は男性で91歳、女性で96歳です。女性会員比率は30%で、更なる拡大が課題として見えてきます。定年延長や再雇用制度の拡大で65歳未満の会員が少なくなっています。

	1年未満	1年以上2年未満	2年以上4年未満	4年以上6年未満	6年以上8年未満	8年以上10年未満	10年以上	合計
男性人数	62	75	134	98	94	75	206	744
女性人数	36	43	60	37	36	30	77	319
男性%	8.3%	10.1%	18.0%	13.2%	12.6%	10.1%	27.7%	100.0%
女性%	11.3%	13.5%	18.8%	11.6%	11.3%	9.4%	24.1%	100.0%
合計%	9.2%	11.1%	18.3%	12.7%	12.2%	9.9%	26.6%	100.0%

Point 退会理由の主なもの①加齢による。②本人病気による。③家庭の事情(身内の介護等)であるが、就業機会が無い、希望する仕事が無い、シルバー以外での就業も結構あります。本年度から始まる3ヶ年計画の新規就業先の開拓、その為にも外に向けての当シルバーのPR活動の真価が問われます。

令和3年度 会員表彰

長年当センターの運営に貢献された役員と会員の方々、そして長年センターで活躍されている会員の方々に表彰がおこなわれました。

役員特別表彰、会員特別表彰、長寿表彰、永年会員表彰(20年)、そして永年会員表彰(10年)の5部門に58名の方々が表彰されました。各部門の表彰者は次のとおりです。皆様の今後の更なるご活躍とご健康を祈念しております。



役員特別表彰

- (4年以上役員として勤め退任した者)
- 田中 千俊 (志津)
- 若月 正文 (臼井・千代田)
- 以上2名

長寿表彰

- (卒寿(90歳)、百寿(100歳)に該当する会員)
- 岡本 勇一 (志津)
- 星野 章次 (志津)
- 以上2名

会員特別表彰

- (地区長及び副地区長並びに地区班長を4年以上に亘り勤務し退任した会員)
- 石井 啓一 (根郷・弥富)
- 尾谷 成人 (佐倉・和田)
- 以上2名

永年会員表彰

20年

- 坂宮 英子 (佐倉・和田)
- 小竹 勝 (志津)
- 中藤 宣巨 (志津)
- 前島 哲夫 (志津)
- 芦田 義邦 (志津)
- 星野 章次 (志津)
- 福久 節 (根郷・弥富)
- 以上7名

永年会員表彰

10年

- 松田 延儀 (佐倉・和田)
- 橋本 堅治 (佐倉・和田)
- 戸ヶ崎 美枝子 (佐倉・和田)
- 廣田 かつよ (佐倉・和田)
- 蟹澤 金兵 (佐倉・和田)
- 山田 てる代 (佐倉・和田)
- 遠藤 敏明 (佐倉・和田)
- 佐藤 好子 (佐倉・和田)
- 荒木 政夫 (佐倉・和田)
- 石井 勝 (佐倉・和田)
- 江川 忠男 (佐倉・和田)
- 雅楽川 眞 (佐倉・和田)
- 内田 保 (佐倉・和田)
- 石田 修千 (佐倉・和田)
- 岩井 美代 (志津)
- 伊敷 哲代 (志津)

- 佐藤 薫 (志津)
- 鈴木 國男 (志津)
- 田野倉 義昌 (志津)
- 三橋 和子 (志津)
- 皆川 田鶴子 (志津)
- 大石 高志 (志津)
- 松田 信子 (志津)
- 増田 純代 (志津)
- 外山 和子 (志津)
- 牧野 孝俊 (志津)
- 植田 和子 (志津)
- 永井 克彦 (志津)
- 飯嶋 賢治 (志津)
- 田中 善夫 (白井・千代田)
- 箭内 利子 (白井・千代田)
- 小山 格 (白井・千代田)
- 北山 健一 (白井・千代田)
- 益子 介三郎 (白井・千代田)
- 長澤 卓美 (白井・千代田)
- 中村 好司 (白井・千代田)
- 小暮 喜男 (白井・千代田)
- 佐藤 啓子 (白井・千代田)
- 高仲 照雄 (根郷・弥富)
- 高木 明代 (根郷・弥富)
- 足立 信雄 (根郷・弥富)
- 宮間 正光 (根郷・弥富)
- 上村 正信 (根郷・弥富)
- 八木沢 勉 (根郷・弥富)
- 菊池 瑛 (根郷・弥富)
- 以上45名

※敬称を省略させていただきました。
表彰の種類と表彰の基準は、公益社団法人佐倉市シルバー人材センター表彰規程第2条第2項「表彰の基準」によります。

令和3年度 理事活動委員会及び、 安全・適正就業委員会

今年度よりスタートした「中期計画」を実践するため、従来の理事活動委員会の見直しを致しました。

6月15日(火)に開催された第2回理事会において協議され、以下のような理事活動委員会となりました。
改善点は、

- ① 就業開拓分科会
- ② PR分科会
- ③ 地域サポート委員会等の増設です。

尚、各委員会・分科会の所掌事項については、事務局だよりに詳しく掲載しておりますので参照して下さい。



委員会	委員長	副委員長
1. 企画委員会	佐々木 明也	高橋 豊明
2. 会員・就業委員会	高橋 豊明	
① 会員拡大分科会	—	松元 富士吉
② 就業開拓分科会	—	岡本 恒雄
③ 女性部会	—	辰巳 くにか
3. 広報委員会	岩淵 功	
① PR分科会	—	辰巳 くにか
② 広報誌編集分科会	—	*徳野 廣一
4. 研修委員会	下田 貢	岩淵 功
5. ICT委員会	佐々木 明也	*新保 暉
6. 地域サポート委員会	松元 富士吉	岡本 恒雄 常盤 龍雄 (* 会員)



特別理事
平川 雄幸



特別理事
角田 和弘



特別理事
長谷川 大美



常務理事兼事務局長
羽部 敏夫



副会長・代表理事
佐々木 明也



会長・代表理事
田中 豊嗣



理事
辰巳 くにか (新任)



理事
岩淵 功



理事
岡本 恒雄



理事
松元 富士吉



理事
下田 貢



理事
高橋 豊明



監事
村山 房子



監事
湯浅 征路



理事
常盤 龍雄 (新任)

新理事紹介

よろしくお願ひいたします



この度、新任の理事に選任されました辰巳くにかと申します。パソコン班に所属しております。また、サポート事業分科会の女性部会の一員として活動しております。女性部会は発足してまだ半年ぐらいますが、少しでも女性会員の交流、親睦を深められるよう、また、女性就業案内が広げられますよう、活動していきたいと思っております。



選歴を迎えた年に入会、植木の研修を受けて今年で9年目を迎えました。ひたすら屋外の現場で汗を流して、自分の事のみでシルバの運営にはあまり関心がありませんでしたが、理事として選任頂き身の引き締まる思いです。

今はいつ収まるか不透明のコロナ禍の中で、就業場所も少なく、定年延長となる会社も多く、会員数も減少して大変な時期にきています。

今後は先輩方にご指導を頂き、安全、安心で働き甲斐のあるシルバセンターを目指して、微力ではありますが精いっぱい理事としての務めを遂行したいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。



この度、常務理事に選任されました羽部敏夫と申します。今までは事務局次長として事務局の運営に携わってききましたが、今後は常務理事としてセンターの発展に尽力して参りたいとおもいます。今後とも宜しくお願ひ申し上げます。



令和3年度臨時理事会開催
新三役の選出と今年度の活動方針について、活発な意見交換が行われました。

令和3年度 会員互助会総会

佐倉市シルバー人材センターの定時総会に引き続き、同会場にて会員互助会の定時総会が開催されました。



前会長 熊田 猛 様

今年も出席者を縮小しての定時総会と
のことで、そのあとに会員互助会の総会
となりましたので、同席会員のもとで簡潔
に行いますのでよろしくお願い致します。

佐倉シルバー人材センターあつての会員互助会です。

互助会としては、コロナ感染症拡大の収束が見えないこ
の一年であったが為に、恒例の行事・イベント等におい
ても、思うように活動できず幹事一同、残念な思いの一年で
ありましたが、このようなご時世でも、会員の皆様が、生
きがい、楽しみの一つとして、会員互助会のイベントや同
好会等へ一人でも多くの会員が参加し、仲間との交流・親
睦を深め楽しむと共に己の健康寿命を伸ばして貰えるこ
とを願っています。

今後とも会員皆様の会員互助会へのご理解とご協力の
程宜しくお願い致します。



新会長 岡本 恒雄

皆様お疲れ様です。コロナも、少し時
間がかりそうです。是非、御体をご自
愛下さい。元氣にお過ごし願います。

今回、互助会会長をおおせつかりました岡本です。何も
わからない状態ですが、皆様方のお役に立てるよう努力
いたします。よろしく願います。

互助会恒例の行事、イベント等、増々隆盛させるべく
努力したいと思えます。あらためて、会員皆様のご協力
宜しくお願い申し上げます。

総会式次第

開会の辞

会長挨拶

議長選出

議事録署名人選出

議案審議

第1号議案

令和2年度事業報告及び収支決算書・監査
報告について

第2号議案

令和3年度事業計画及び収支予算書について

第3号議案

会員互助会会則一部改正について

第4号議案

令和3年度幹事及び監事選任について
その他
閉会の辞

令和3年度役員

会長 岡本 恒雄 (佐倉・和田)

副会長 岡田 典子 (白井・千代田)

副会長 佐々木 明也 (志津)

幹事 下田 貢 (志津)

幹事 蔵原 怜子 (白井・千代田)

幹事 森岡 博孝 (佐倉・和田)

幹事 池田 みどり (根郷・弥富)

幹事 長谷川 幸雄 (根郷・弥富)

幹事 富村 一枝 (志津)

監事 斉藤 四郎 (根郷・弥富)

監事 越川 圭子 (志津)

